

## 地域の核となる

## 観光人材育成プログラム

ベーシックコース

奈良県観光局 主催 令和5年度 観光振興の土台づくりに向けた地域支援・連携促進事業

## 全6回 2023年8月～11月開催

参加費 無料 ※昼食代、交通費は自己負担 募集定員 30名程度

会場 橿原市周辺（ミグランス、奈良県社会福祉総合センター 他）

対象 宿泊事業者、交通事業者、アクティビティ事業者、旅行業・ガイド  
奈良県内の観光関連事業者や、市町村および観光協会等職員の方 など

このような方におすすめします

- ✓ 地域との接点の作り方が知りたい宿泊事業者の方
- ✓ 県内広域の周遊プランを考えたい交通事業者の方
- ✓ 地域の魅力を活かした商品作りをしたい観光事業者の方

## 昨年度受講者の声



とても刺激的でした。プログラムで学んだフレームワークを実際の商品造成に活かして販売していきます。（観光協会 事務局長）



各講師の講義内容が具体的でためになりました。受講後に体験ツアーコンテンツの見直しをしています。（旅行代理店 コーディネーター）



講師の熱量ある話が印象的でした。地域と一緒にやっていく意味などとても学びになりました。（体験事業者 代表）

## ＜グループワークの様子＞

グループでのディスカッション、発表、講師によるフィードバックを通じて、アウトプットする力を高めます



## カリキュラム概要

回	日程・時間	講義内容	講師
第1回	8/3 (木) 13:00～17:30	<b>観光リーダーの「役割」とは？</b> 観光振興の効果と、地域のリーダーに求められること	村木智裕氏 (株) Intheory 代表取締役
第2回	9/11 (月) 10:30～16:00	<b>「戦略」を4つのステップで考えよう</b> 地域の価値を高める観光戦略のフレームワーク	井口智裕氏 (一社) 雪国観光圏 代表理事
第3回	9/22 (金) 10:30～16:00	<b>地域に眠る「魅力」を発掘しよう</b> 観光資源の発見と活用の仕方	山田拓氏 (株) 美ら地球 CEO
第4回	10/18 (水) 10:30～16:00	<b>観光資源の「磨き方」ノウハウを身につけよう</b> 商品づくりのステップとビジネスモデル	山田拓氏 (株) 美ら地球 CEO
第5回	10/31 (火) 10:30～16:00	<b>地域の人を巻き込む「仕掛けづくり」とは？</b> つながる仕組み、コミュニティデザイン	本田勝之助氏 本田屋本店(有) 代表取締役
第6回	11/20 (月) 13:00～17:30	<b>これからはエリア間の「連携」がカギになる！</b> 観光需要を最大化する地域連携	西谷 雷佐氏 (株) インアット・パウンド 仙台・松島 代表取締役

※各回は講義＋グループワークで構成されており、出席が前提となりますが、後日学び直しのためにオンデマンド配信も予定しています。



## 【第1回】「観光リーダーの「役割」とは？～観光振興の効果と、地域のリーダーに求められること 村木 智裕 氏 / (株) Intheory 代表取締役

愛知県豊田市出身。広島県総務部財政課、県議会事務局議長秘書を経験したのち、2013年から瀬戸内海の道プロジェクトチームにてせとうちDMOの設立を担当し、一般社団法人せとうち観光推進機構エグゼクティブマネージャーに就任し、経営企画・海外プロモーションを担当(2020.3退任)。2018年に広島県を退職後、自治体やDMOの運営、マーケティングのサポートを行う株式会社Intheoryを設立。  
観光庁登録インバウンド専門家、東京都観光財団アドバイザー会議メンバー、奈良県ビジターズビューローアドバイザー、新潟県観光協会アドバイザー、能登半島広域観光協会アドバイザー、一橋大学非常勤講師。



## 【第2回】「戦略」を4つのステップで考えよう～地域の価値を高める観光戦略のフレームワーク 井口 智裕 氏 / (一社) 雪国観光圏 代表理事、(株) いせん 代表取締役、(株) 龍言 代表取締役

新潟県南魚沼郡湯沢町出身。Eastern Washington University経営学部マーケティング科卒業。旅館の4代目として家業を継ぎ、2005年「越後湯澤HATAGO井山」をリニューアル。2008年に周辺7市町村で構成する「雪国観光圏」をプランナーとして立ち上げ、運営に尽力し、観光庁の観光産業検討会議の委員も務める。2013年一般社団法人雪国観光圏を設立し、代表理事に就任。観光品質基準、人材教育、CSR事業など広域観光圏事業を中核的に推進している。著書に『ユキマロが経営理論(2013年、柏艸舎)』。テレビ東京カンパリア宮殿出演。  
第13回観光庁長官表彰受賞(2021年)、合同会社雪国食文化研究所代表理事。



## 【第3回】地域に眠る「魅力」を発掘しよう～観光資源の発見と活用の仕方 【第4回】観光資源の「磨き方」ノウハウを身につけよう～商品づくりのステップとビジネスモデル 山田 拓氏 / (株) 美ら地球 CEO

奈良県生駒市出身。株式会社プライスウォーターハウス・コンサルタント(現:IBM)にて多くのグローバル企業の企業変革支援に従事。退職後、足かけ2年29カ国にわたる世界放浪の旅に出発。  
2007年「クールな田舎をプロデュースする」株式会社美ら地球を飛騨古川に設立。自らの旅人経験を活かし、里山や民家など地域資源を活用したツーリズムを推進。近年は、地方部各地でのツーリズム・ビジネスの立上げ支援や人材育成プロジェクトに従事。著書に「外国人が熱狂するクールな田舎の作り方」がある。  
内閣府地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー、観光庁持続可能な観光指標に関する検討会委員。



## 【第5回】地域の人を巻き込む「仕掛けづくり」とは？～つながる仕組み、コミュニティデザイン 本田 勝之助 氏 / 本田屋本店(有) 代表取締役

福島県会津若松市出身。早稲田大学政治経済学部卒業。地域を経営するという視点で、会津地方や福島県内を中心に、日本各地の食やモノづくりのプロデュース、ならびに伝統産業、観光、IoT活用による地域多領域の振興、都市ブランド戦略のコンサルティング事業を展開。地域の課題や資源に合わせて専門家チーム(国内外)を作り各種プロジェクトに当たる。東日本大震災直後、福島県へのアクセントリア社の誘致と以降のスマートシティ推進化を経済産業省・総務省・国内外の大手企業やベンチャーと協業しつつ、その代表企業として推進。  
内閣府クールジャパン地域プロデューサー、総務省地域再生マネージャー、文化庁日本遺産統括プロデューサー。



## 【第6回】これからは、エリア間の「連携」がカギになる！～観光需要を最大化する地域連携 西谷 雷佐 氏 / (株) インアウトバウンド仙台・松島 代表取締役

青森県弘前市出身。ミネソタ州立大学卒業後、地元旅行代理店勤務。2012年、着地型観光に特化した旅行会社「たびすけ」を創業。「津軽ひろさき雪かき検定」「短命県体験ツアー青森県がお前をKILL」等、地域の暮らしに注目したユニークなツアーを多数実施。2018年インバウンド事業に特化した「株式会社インアウトバウンド仙台・松島(地域連携DMO)」を創業。高価値・高単価ツアーを造成販売し、自身もガイドとしてアテンドを行う。  
2020年からはAdventure/Sustainable Tourismにも注力。弘前大学・東北芸術工科大学非常勤講師、JARTA理事。

<お申し込み方法> WEBエントリーフォームよりお申し込みください

URL <https://forms.gle/8S79FvB6honSJWYAA>

右記QRコードを参照ください

フォームでの  
エントリーが出来ない方は  
メールでご連絡ください

<問合せ先>  
奈良観光土台づくり事務局(株式会社やまごころ)  
Email: [nara@yamatogokoro.jp](mailto:nara@yamatogokoro.jp) Tel: 070-5571-8970(中原)



※全6回は連続した講義となっており、基本的には全ての講義にご参加をお願いします。

※お申し込みが定員を上回る場合は、選考をさせていただきます場合がございます。

※受講の決定は、お申し込みいただいた方全員に、順次お知らせいたします。

【個人情報の取り扱いについて】

本事業は奈良県からの委託を受け、株式会社やまごころが実施するものです。

受講申込等によりご提供いただきました個人情報は、(株)やまごころが適切に管理し、本事業の実施のためにのみ使用いたします。

それ以外の目的で個人情報を使用したり、第三者へ個人情報を提供・開示することは一切ありません。

<締め切り>  
2023年

7/28(金)